

2026 熊本ゴルフ選手権 熊日トーナメント

ミッドシニアの部、レディースの部 第一戦

開催日：令和8年3月12日(木)

開催コース：矢部サンバレーカントリークラブ

本大会は、日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2026年)とこの競技の条件・ローカルルールを適用する

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

2. 競技終了時点

本競技は、委員会の作成した順位表に競技委員長が署名した時点終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、スターティングホールのティイングエリア付近に告示する。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けない様に注意すること。
なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティを課すことがある。
3. スタートの呼び出しは一切行わないので、スタート時間10分前までにはスターティングホールのティイングエリア付近に待機すること。
4. コース内では携帯電話機・スマートフォンの使用を禁止する。但し、緊急時は除く。
5. 距離測定器の使用は認めるが、風速・勾配など2点間の距離以外の機能は使用できない。
6. 地面に食い込んだ球の救済はジェネラルエリア全域で認められる。
7. 競技当日はハーフトーンに約40分程の休憩を設ける。
8. 競技前日の練習は、アウト、インともに最終ターンを14時で打ち切る。

ローカルルール

1. 使用ティは ミッドシニアの部はコンペマーク レディースは赤マークを使用する
2. アウトオブバウンズの境界は白杭を持って標示する。
3. 修理地は青杭を立て、白線を持ってその限界を標示する。
4. レッドペナルティエリアは赤杭をもって表示する。
5. 排水溝は動かさない障害物扱いとする。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及びマット・階段は、その道路の一部とする。
7. 使用クラブの規格 セクション8ローカルひな型G-1 適合ドライバーヘッドリストを適用。
8. 使用球の規格 セクション8ローカルルールひな型G-3 適合球リストを適用。
9. ホールとホールの間での練習禁止 セクション8ローカルルールひな型 I-2を適用。
ハーフトーン待ち時間の練習は、「指定練習グリーン」のみとする。
10. プレーの中断と再開
 - (1) プレーの中断については、ゴルフ規則5. 7b.c.dに従って処理すること。
 - (2) 危険な状況によるプレーの中断は、カートナビゲーションを通じて伝えられる。
 - (2) プレーの再開は、カートナビゲーションのアナウンス又は競技委員を通じて競技者に連絡する。
11. 移動 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車・運転することができる。
12. コース内に存在するローピングについては、「動かせる障害物」とする。ただし、土台については「動かさない障害物」とする。
13. 悪天候や日没などにより、競技委員会の判断により前半9ホールで成立の場合もある。
14. 乗用カートに備え付けのカートナビゲーションは使用できる。

競技委員長 甲斐 秀和